

『みんなが住みたい素敵なまち』

平成19年度

稲敷市予算の概要

稲 敷 市

## 目 次

．平成19年度予算編成について	
．平成19年度稲敷市予算の概要	
1．予算規模	．．．．． 1
2．稲敷市予算総括表	．．．．． 2
．一般会計予算の概要	
1．一般会計予算 歳入	．．．．． 4
2．一般会計予算 歳出	．．．．． 5
3．一般会計予算 歳出（性質別）	．．．．． 6
4．市税の状況	．．．．． 7
5．一般会計重点事業	．．．．． 8
6．一般会計主要事業	．．．．． 11
．特別会計予算の概要	
1．国民健康保険特別会計	．．．．． 17
2．老人保健特別会計	．．．．． 18
3．稲敷市，稲敷郡町村及び一部事務組合公平委員会特別会計	．．．．． 19
4．農業集落排水事業特別会計	．．．．． 20
5．公共下水道事業特別会計	．．．．． 21
6．介護保険特別会計	．．．．． 22
7．簡易水道事業特別会計	．．．．． 23
8．浮島財産区特別会計	．．．．． 24
9．古渡財産区特別会計	．．．．． 25
10．基幹水利施設管理事業特別会計	．．．．． 26

## ・平成 19 年度の予算編成について

現在の経済情勢は、企業部門の好調さが、雇用・所得環境の改善を通じて家計部門へ波及し民間需要中心の景気回復が続いています。平成 19 年度においても、更なる改善が進み物価の安定の下での自律的・持続的な経済成長が実現すると見込まれています。しかし、地域における経済の実勢等には差異があり、まだ予断を許さない状況にあります。

このような情勢のなか、国は、平成 19 年度予算を、今後 5 年間の新たな改革に向けた出発点となる重要な予算と位置づけ、財政健全化に向けた歳出改革を実行し構造改革の更なる進展を図る方針です。地方においても、国と歩調を合わせ、従来にも増して歳出全般にわたる徹底した見直しを行い、歳出の抑制と予算配分の重点化・効率化を実施し、基礎的財政収支の改善により、自主的・自立的な財政運営へと転換を図ることが急務であります。

また、市の財政環境も、歳入の根幹をなす市税については、税制改正と税源移譲により増収は見込めますが、所得譲与税の廃止や国(県)支出金のほか、地方交付税・臨時財政対策債についても抑制の方向から財源の確保は困難を極めているのが現状です。

一方、歳出については、内部管理経費等の見直しによる歳出の削減を図っているものの、社会保障費の伸びに伴う扶助費のほか公債費、各特別会計への繰出金の増嵩による歳出圧力が加わり財政構造の更なる硬直化が進むことは避けられない情勢にあります。

このような厳しい財政状況下ですが、「豊かで活力に満ちた地域社会」の構築が自治体に課せられた使命であり、そのための社会基盤の整備、環境づくりを最優先に市民と一体となり目標に進んでいかなければなりません。

平成 19 年度予算においては、行財政改革の基本理念を根底におき市民のニーズを反映したより効果的で効率的な財政運営を基本とし、施策的には従来の事務事業の内容を更に精査し、「第 1 次稲敷市総合計画」の施策体系を予算編成の指針として編成しています。

## ・平成 19 年度稲敷市予算の概要（予算規模）

平成 19 年度稲敷市一般会計他 10 件の特別会計及び 2 件の公営企業会計の予算総額は 338 億 6,223 万 1 千円となり、前年度に対して 9 億 8,569 万 6 千円(2.8%)の減となります。

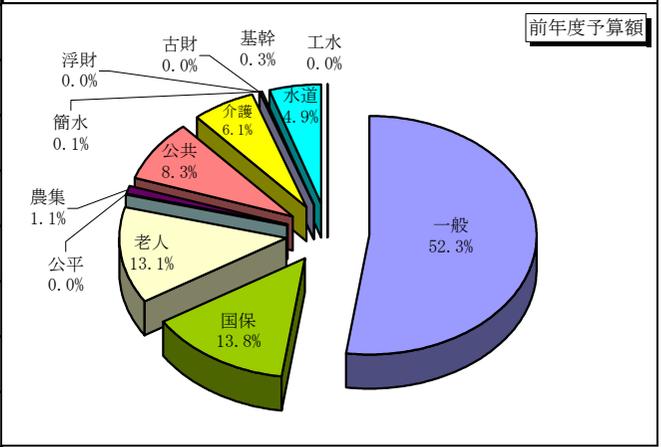
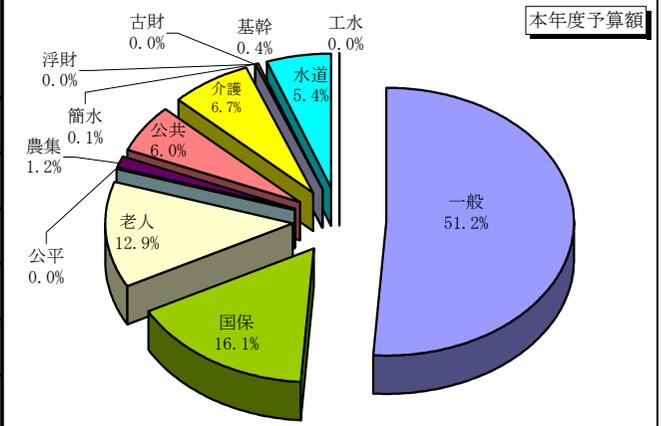
会計別には、一般会計が前年度比 4.8%減の 173 億 2,300 万円となり全体の 51.2%を占め、つづいて国民健康保険特別会計が 54 億 4,357 万 5 千円(16.1%)、老人保健特別会計 43 億 5,798 万 5 千円(12.9%)、介護保険特別会計 22 億 7,201 万 9 千円(6.7%)となり医療関連の 2 会計と介護保険特別会計の合計では前年度比 5.1%増の 120 億 7,357 万 9 千円となり全体の 35.7%を占めています。

事業会計については、公共下水道事業特別会計 20 億 3,369 万 8 千円(6.0%)、農業集落排水事業特別会計 4 億 1,599 万円(1.2%)となり合わせて前年度比 25.5%減の 24 億 4,968 万 8 千円(7.2%)になります。また、簡易水道事業特別会計も含めた水道事業会計については合計で前年度比 7.6%増の 18 億 8,999 万円(5.6%)になります。

平成19年度 稲敷市予算総括表

(単位：千円，%)

会計名	本年度		前年度		比較	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
一般会計	17,323,000	51.2	18,187,000	52.3	△ 864,000	△ 4.8
国民健康保険特別会計	5,443,575	16.1	4,797,636	13.8	645,939	13.5
老人保健特別会計	4,357,985	12.9	4,563,433	13.1	△ 205,448	△ 4.5
公平委員会特別会計	193	0.0	403	0.0	△ 210	△ 52.1
農業集落排水事業特別会計	415,990	1.2	391,317	1.1	24,673	6.3
公共下水道事業特別会計	2,033,698	6.0	2,896,465	8.3	△ 862,767	△ 29.8
介護保険特別会計	2,272,019	6.7	2,131,587	6.1	140,432	6.6
簡易水道事業特別会計	37,206	0.1	30,496	0.1	6,710	22.0
浮島財産区特別会計	2,811	0.0	1,238	0.0	1,573	127.1
古渡財産区特別会計	3,593	0.0	3,834	0.0	△ 241	△ 6.3
基幹水利施設管理事業特別会計	119,377	0.4	118,898	0.3	479	0.4
水道事業会計	1,844,239	5.4	1,717,174	4.9	127,065	7.4
工業用水道事業会計	8,545	0.0	8,446	0.0	99	1.2
合計	33,862,231	100.0	34,847,927	100.0	△ 985,696	△ 2.8
特別会計(企業会計含む) 計	16,539,231	48.8	16,660,927	47.7	△ 121,696	△ 0.7



## ・一般会計予算の概要

一般会計予算の編成にあたっては、第 1 に集中改革プランのもと内部管理経費を中心にした経費の徹底した見直しによる歳出の削減を図りました。第 2 には、財源の確保策としてまちづくり交付金事業などの国(県)補助事業の積極的な導入を図りました。第 3 に重点施策については、「第 1 次稲敷市総合計画」の柱となる「まちづくりの基本目標」に沿ったうえで計画的かつ効果的に計上しました。第 4 には、会計全体での財源不足は補えないなかで財政調整基金等の繰入額の抑制を図りました。以上のような基本事項に基づき予算総額 173 億 2,300 万円と前年度に対して 8 億 6,400 万円(4.8%)減の一般会計予算を編成しました。

歳入の根幹をなす市税については、地域経済が回復基調にあることを基本に、税制改正と税源移譲による増分を含めて 51 億 6,719 万 8 千円と前年度比 4 億 490 万 8 千円(8.5%)の増になります。また、歳入のもうひとつの柱である地方交付税については、新型交付税の導入など算定に不確定な要素はありますが、前年額を基本ベースに地方財政計画のなかでの総額 4.4%減少などの要因を加味したうえで前年度比 6,100 万円(1.3%)減の 46 億 8,400 万円を計上しました。

また、地方譲与税については、本格的な税源移譲まで暫定的に措置されていた所得譲与税が廃止されたことに伴い 4 億 9,800 万円と前年度比 3 億 9,200 万円(44.0%)の減、国(県)支出金については、合併特例交付金 1 億 3,400 万円、新規のまちづくり交付金 9,600 万円を含み 19 億 7,247 万 5 千円と前年度比 1 億 7,667 万 2 千円(8.2%)の減になります。

市債は、18 億 130 万円となり前年度比 2 億 6,110 万円(17.0%)の増になりますが、そのうち約 6 割の 10 億 9,170 万円を合併特例事業債として計上しています。また、臨時財政対策債は地方交付税と同様に地方財政計画に基づき、前年度比 9,000 万円(12%)減の 6 億 6,000 万円を予定しています。

このような状況のなか、基金繰入金については、冒頭にもありますとおり、前年度より 4 億 7,166 万 3 千円(28.5%)の減になりますが、財政調整基金から 5 億円、公共公用施設整備基金から 3 億 3,000 万円など総額で 11 億 8,273 万 3 千円を計上しています。

歳出については、職員の意識改革や事務事業の見直し・統廃合による経常経費の削減、また補助金等の適正化の推進により、人件費においては 3 億 384 万円(7.6%)、物件費 2 億 8,372 万 1 千円(10.8%)、併せて補助費等 1 億 3,468 万 3 千円(4.3%)がそれぞれ前年度に対して減額になります。反面、扶助費については、生活保護費や児童手当の増により 2 億 1,919 万 5 千円(11.2%)、公債費が 1 億 1,298 万円(8.5%)とそれぞれ増となり義務的経費全体では 72 億 9,439 万円となり前年度比 2,833 万 5 千円(0.4%)の増になります。

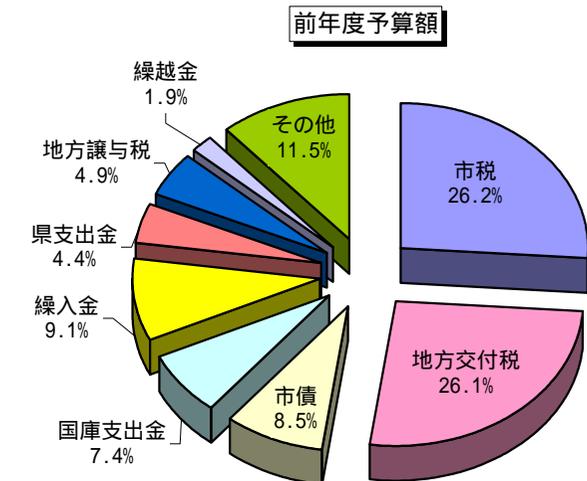
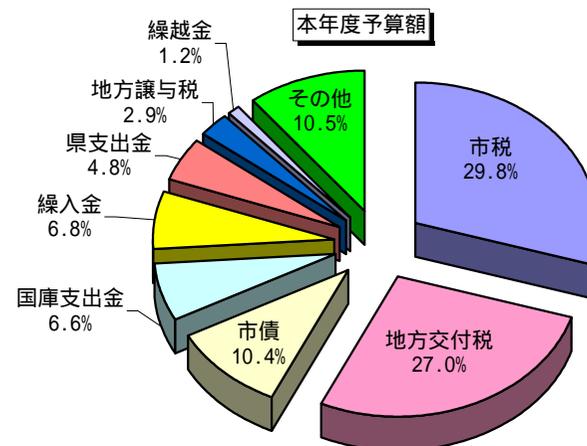
また、特別会計への繰出金が水道事業会計への出資金も含め 22 億 9,885 万 3 千円と前年度比 1 億 4,280 万 3 千円(6.6%)の増となり大きな負担となっています。

投資的経費については、新規のまちづくり交付金事業や障害者自立支援センターの整備経費を含め 22 億 2,608 万 2 千円を計上していますが、前年度には桜川中学校改築や結佐住宅建設などの大規模事業が計上されていたことにより 6 億 2,143 万 4 千円(21.8%)の減になります。

# 一 般 会 計 歳 入 予 算

(単位：千円，%)

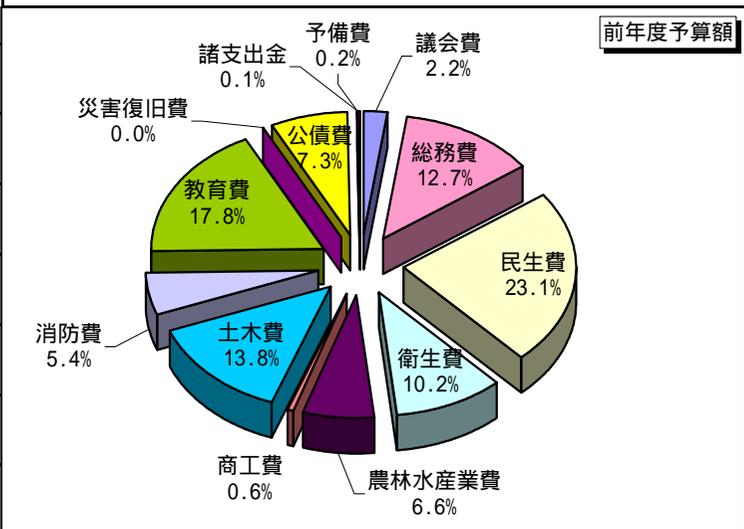
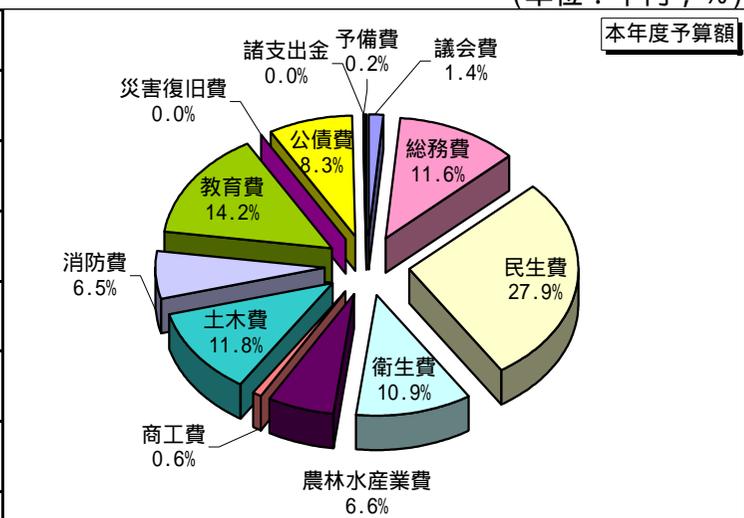
款	本 年 度		前 年 度		比 較	増減率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1. 市税	5,167,198	29.8	4,762,290	26.2	404,908	8.5
2. 地方譲与税	498,000	2.9	890,000	4.9	392,000	44.0
3. 利子割交付金	15,000	0.1	13,000	0.1	2,000	15.4
4. 配当割交付金	13,000	0.1	10,000	0.1	3,000	30.0
5. 株式等譲渡所得割交付金	19,000	0.1	7,000	0.0	12,000	171.4
6. 地方消費税交付金	442,000	2.6	420,000	2.3	22,000	5.2
7. ゴルフ場利用税交付金	257,700	1.5	295,654	1.6	37,954	12.8
8. 自動車取得税交付金	225,000	1.3	227,000	1.3	2,000	0.9
9. 地方特例交付金	40,000	0.2	180,000	1.0	140,000	77.8
10. 地方交付税	4,684,000	27.0	4,745,000	26.1	61,000	1.3
11. 交通安全対策特別交付金	13,000	0.1	15,000	0.1	2,000	13.3
12. 分担金及び負担金	142,616	0.8	136,683	0.8	5,933	4.3
13. 使用料及び手数料	133,023	0.8	129,009	0.7	4,014	3.1
14. 国庫支出金	1,141,050	6.6	1,349,532	7.4	208,482	15.4
15. 県支出金	831,425	4.8	799,615	4.4	31,810	4.0
16. 財産収入	24,669	0.1	41,382	0.2	16,713	40.4
17. 寄付金	221	0.0	121	0.0	100	82.6
18. 繰入金	1,182,740	6.8	1,654,403	9.1	471,663	28.5
19. 繰越金	200,000	1.2	350,000	1.9	150,000	42.9
20. 諸収入	492,058	2.8	621,111	3.3	129,053	20.8
21. 市債	1,801,300	10.4	1,540,200	8.5	261,100	17.0
合 計	17,323,000	100.0	18,187,000	100.0	864,000	4.8



# 一般会計歳出予算

(単位：千円，%)

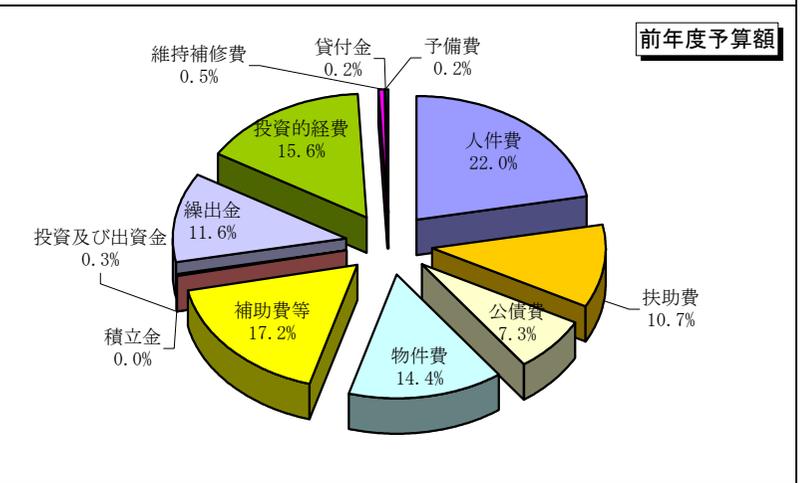
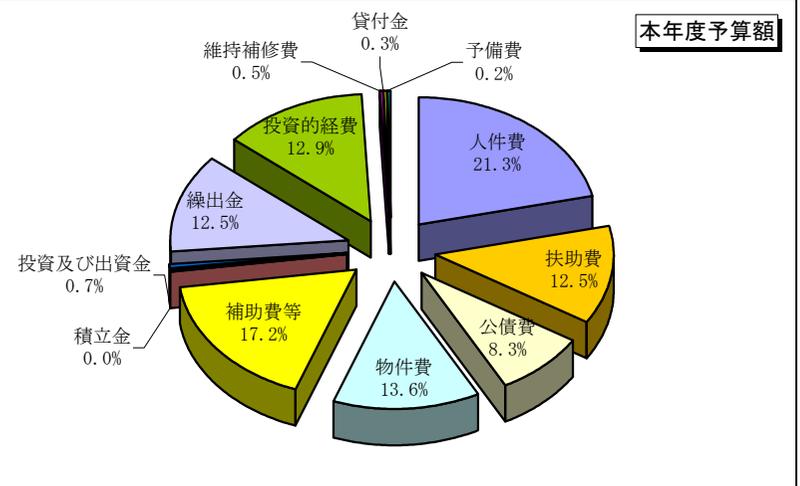
款	本年度		前年度		比較	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 議会費	240,668	1.4	400,687	2.2	160,019	39.9
2. 総務費	2,010,057	11.6	2,308,727	12.7	298,670	12.9
3. 民生費	4,837,372	27.9	4,198,639	23.1	638,733	15.2
4. 衛生費	1,888,505	10.9	1,853,600	10.2	34,905	1.9
5. 農林水産業費	1,143,386	6.6	1,213,439	6.6	70,053	5.8
6. 商工費	106,089	0.6	106,088	0.6	1	0.0
7. 土木費	2,039,660	11.8	2,509,705	13.8	470,045	18.7
8. 消防費	1,119,617	6.5	980,905	5.4	138,712	14.1
9. 教育費	2,462,597	14.2	3,249,648	17.8	787,051	24.2
10. 災害復旧費	3	0.0	3	0.0	0	0.0
11. 公債費	1,436,763	8.3	1,323,783	7.3	112,980	8.5
12. 諸支出金	8,283	0.0	11,776	0.1	3,493	29.7
13. 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
合計	17,323,000	100.0	18,187,000	100.0	864,000	4.8



# 一般会計性質別歳出予算

(単位：千円，%)

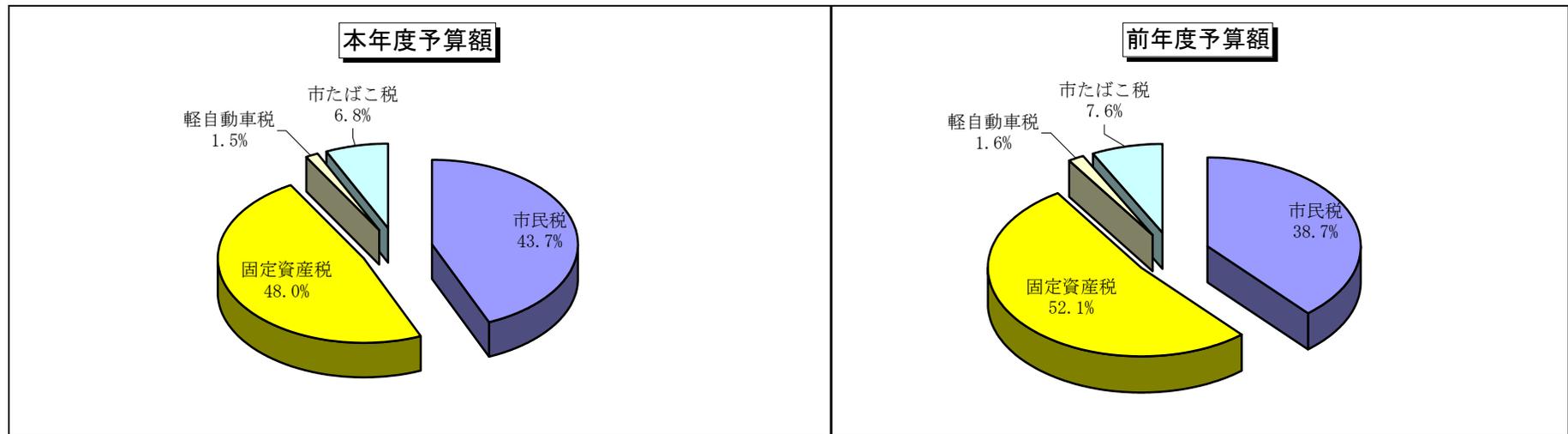
款	本年度		前年度		比較	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
人件費	3,689,093	21.3	3,992,933	22.0	△ 303,840	△ 7.6
扶助費	2,168,534	12.5	1,949,339	10.7	219,195	11.2
公債費	1,436,763	8.3	1,323,783	7.3	112,980	8.5
(義務的経費計)	7,294,390	42.1	7,266,055	40.0	28,335	0.4
物件費	2,347,615	13.6	2,631,336	14.4	△ 283,721	△ 10.8
補助費等	2,986,480	17.2	3,121,163	17.2	△ 134,683	△ 4.3
一部事務組合	1,683,605	9.7	1,710,250	9.4	△ 26,645	△ 1.6
その他	1,302,875	7.5	1,410,913	7.8	△ 108,038	△ 7.7
積立金	6,632	0.0	1,230	0.0	5,402	439.2
投資及び出資金	127,803	0.7	46,252	0.3	81,551	176.3
繰出金	2,171,050	12.5	2,110,038	11.6	61,012	2.9
投資的経費	2,226,082	12.9	2,847,516	15.6	△ 621,434	△ 21.8
補助事業	342,616	2.0	1,133,084	6.2	△ 790,468	△ 69.8
単独事業	1,773,911	10.3	1,552,309	8.5	221,602	14.3
県営事業負担金	109,555	0.6	162,123	0.9	△ 52,568	△ 32.4
維持補修費	88,588	0.5	91,530	0.5	△ 2,942	△ 3.2
貸付金	44,360	0.3	41,880	0.2	2,480	5.9
予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
合計	17,323,000	100.0	18,187,000	100.0	△ 864,000	△ 4.8



## 市 税 の 状 況

(単位：千円，%)

区 分	本 年 度		前 年 度		比 較	増減率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1. 市民税	2,255,457	43.7	1,843,627	38.7	411,830	22.3
2. 固定資産税	2,479,456	48.0	2,481,713	52.1	△ 2,257	△ 0.1
3. 軽自動車税	79,626	1.5	75,573	1.6	4,053	5.4
4. 市たばこ税	352,659	6.8	361,377	7.6	△ 8,718	△ 2.4
合 計	5,167,198	100.0	4,762,290	100.0	404,908	8.5



今年度の重点事業については、「第1次稲敷市総合計画」の柱になる「まちづくりの基本目標」に基づき計上しました。

#### “戦略的で総合的な視点にたった着実なまちをつくろう”(行財政)

行政評価システムを導入して、徹底したコスト管理の中から事務事業の効率化による行財政改革の着実な推進を図ります。また、新庁舎基本構想策定により懸案事項である新庁舎建設の検討を進めます。

- ・行政評価システム導入
- ・新庁舎基本構想策定業務委託費

#### “市民が主体的に参画できるシステムをつくろう”(住民参画)

まちづくり交付金事業に指定されている江戸崎・桜川地区において、プロジェクトチームを立ち上げ、住民参画による事業展開を進めます。

男女共同参画を推進するための施策として、広報活動や講演会、講座等を開催し市民の意識啓発に努めます。

深刻な社会問題となっている「子どもの人権」の諸問題に対処するため家庭児童相談員による児童・保護者に対する相談や指導の充実に努めます。また、人権問題に積極的に取り組んでいる団体に対しその活動を支援します。

現在、国際交流に携わる民間団体として活動している「稲敷市姉妹都市交流委員会」と「稲敷市日中友好協会」を中心として市民と行政の協働による国際交流活動の促進を図ります。

- ・江戸崎・桜川まちづくり交付金事業(総務費)
- ・男女共同参画推進
- ・家庭児童相談室設置運営費
- ・国際交流事業

#### “稲敷文化を創造する人を育てよう・しくみをつくろう”(教育・文化)

少子化の進行そして高齢化社会という社会環境のなかで、幼児教育から義務教育そして生涯学習と一貫性かつ連携した事業展開を施策の基本にして、今年度においては、江戸崎幼稚園建設のための基本設計や桜川中学校外構整備また幼稚園・小学校の空調設備の整備など子どもたちの学習環境の改善を図る一方、外国人講師による語学指導やTT非常勤講師の配置、コンピューターの積極的活用により国際化そして高度情報化という社会の変化に対応した教育機能・内容の充実に努めます。

- ・語学指導事業
- ・TT非常勤講師配置事業
- ・教育系ネットワーク維持管理費
- ・桜川中学校外構工事
- ・江戸崎幼稚園基本設計委託
- ・幼稚園及び小学校空調設置工事

## “思いやりと生きがいのある人にやさしいまちをつくろう”(福祉・保健)

社会福祉協議会などの福祉団体による地域ぐるみの活動を支援し、併せて企業そして行政が一体となった地域福祉推進体制の構築・充実を図ります。活動の場として、ふれあいセンターや江戸崎福祉センターに加え障害者自立支援センターを整備し地域福祉活動拠点のひとつとして位置づけます。

また、福祉医療費の乳幼児と妊産婦医療費の所得制限を撤廃し市で単独助成をするなど、給付対象者それぞれの支援サービスの充実を図ります。

子育ての支援の施策としては、従来の放課後・土曜児童対策事業に加えて、子育ての相談や遊び場・交流の場を提供する子育て支援事業を新たに実施します。

医療面では、高齢化の進展に伴い医療費の増大が懸念されるなか、健康診査・各種健診を通じた疾病予防の取組み強化と健康講座等を実施し、市民の健康づくりを支援するなど医療費の削減対策を講じます。また、在宅当番医制事業と病院群輪番制・小児救急輪番制運営事業による休日・夜間診療、防災ヘリコプターを活用した救急医療の拡充により地域医療体制の充実を図ります。併せて地域ケアシステム推進事業により、保健・福祉・医療が連携した援護体制の確立を進めます。

- ・障害者自立支援センター整備事業
- ・放課後児童対策事業
- ・子育て支援事業
- ・休日診療事業
- ・地域ケアシステム推進事業

## “暮らしを支える活力ある産業をつくろう”(産業)

「品目横断的経営安定対策」という国の農業施策の大幅な転換により、農業を取巻く社会的環境も大きく変化することが予測されます。このような情勢のなか水田農業構造改革対策事業の展開により米作りや転作作物の産地づくりを推進します。その中で、この対策の加入者である認定農業者や担い手以外の生産調整に取り組む農業者を対象に稲作収入の減少に対する補てん措置を講じます。併せて農地の流動化対策を土地利用集積促進事業により促進します。

新規に農地・水・環境保全対策事業を導入し、集落全体を取り込んだ農地等の保全対策による農村環境整備を進めます。

施設園芸では江戸崎かぼちゃやレンコンなどのブランド化や銘柄産地化をめざす生産組合への支援や、消費者との交流を主眼においた市民農園を整備し遊休農地の解消を図るなど、総合的に市の基幹産業である農業の活性化を図ります。

- ・水田農業構造改革対策事業
- ・農産物振興事業
- ・農地・水・環境保全向上対策事業
- ・都市農村交流事業
- ・遊休農地活用緊急対策事業

## “安心・安全で無駄のない快適なまちをつくろう”(都市基盤・生活環境)

これからの市の一体的な土地利用を推進するうえで必要な都市計画制度の見直しのため都市計画基本方針の検討を進めます。

また、市民活動や企業活動を支える基盤である道路交通網の整備については、稲敷市道路整備マスタープランに基づき、道路の新設・改良に併せて歩道や排水路の整備も含め緊急性を考慮したなかで計画的に整備します。今年度は、合併市町村幹線緊急整備事業に位置づけられている沼田・西町線の土地購入費、まちづくり交付金事業の市道(江)1404号線整備事業などを計上しました。また、危険箇所カーブミラーやガードレールを設置し交通安全対策を推進します。

防災対策面では、稲敷市地域防災計画に基づき災害予防と体制整備を進めていくなかで、旧江戸崎地区への消防行政無線戸別受信機の設置や消防積載車の更新を実施します。また、防犯対策での通学路への防犯灯の新設や防犯活動団体への支援など地域社会と連携しながら防犯・防災への取組みの強化を図ります。

- ・都市計画基本方針検討業務委託　・道路新設改良及び維持補修事業
- ・江戸崎・桜川地区まちづくり交付金道路関連事業　・合併市町村幹線道路緊急整備事業
- ・交通安全施設整備事業　・消防行政無線維持管理費
- ・消防自動車購入費　・防犯対策事業

## “手をとりあって潤いのある環境を守り育てよう(環境保全・自然環境)

環境問題については、地球温暖化防止対策実行計画に基づき使用する燃料使用量の削減に向けて取組みを進めます。

不法投棄対策は、定期監視パトロールの強化や監視カメラの設置など不法投棄の未然防止に努めます。また、市民誰もが参加できるボランティア活動である環境美化の日と霞ヶ浦清掃大作戦の清掃活動への支援を行います。

- ・環境美化事業　・不法投棄対策事業

一般会計主要事業

単位：千円

款	項	新規又は継続の区分	事業名	本年度予算額	前年度予算額	比較	事業概要	ページ
1 議会費	1 議会費	継	会議録作成・広報事業	4,296	6,065	△ 1,769	会議録の印刷製本及び広報紙「議会だより」の発行に要する経費	31
2 総務費	1 総務管理費	継	行政区長経費	48,452	49,763	△ 1,311	行政区長制度を運営するために要する経費	37
		継	広報広聴活動費	7,973	11,770	△ 3,797	「広報いなしき」の発行に要する経費等	38
		継	女性行政関係経費	1,180	4,083	△ 2,903	男女共同参画の推進に要する経費	38
		継	行政情報ネットワーク事業	71,527	71,732	△ 205	各庁舎間及び国県との情報通信ネットワークの運営・維持に要する経費等	47
		継	国際交流事業	8,347	10,066	△ 1,719	加ガ国サモアム市との青少年の交流（派遣・受入）に要する経費	48
		新	庁舎建設事業	9,760	0	9,760	新庁舎の基本構想の策定等	49
		新	行政評価事業	6,794	0	6,794	市の政策や事業等の必要性・成果等について、客観的かつ一定の基準で評価できるシステムを構築するために要する経費	49
		新	江戸崎地区まちづくり交付金事業	1,000	0	1,000	江戸崎地区まちづくり推進会議に対する支援（補助金）	49
	新	桜川地区まちづくり交付金事業	2,000	0	2,000	・舟運復活の可能性を調査検討するための委託費1,000千円 ・夢の浮島プロジェクトに対する支援（補助金）1,000千円	50	
	2 徴税費	継	税務事務費	2,905	2,852	53	税務事務執行に要する経費（一般事務臨時職雇用に要する経費等）	54
		継	賦課徴収事務費	242,317	214,568	27,749	固定資産電算処理委託49,860千円は、新規計上額（管理支援システム統合経費6,405千円、航空写真データ整備費13,965千円）を含む。	54
	3 戸籍住民基本台帳費	継	戸籍事務費	13,001	13,229	△ 228	戸籍事務執行に要する経費	56
		継	住民基本台帳事務費	37,182	39,678	△ 2,496	住民基本台帳事務執行に要する経費	57
	4 選挙費	新	参議院議員選挙費	29,656	0	29,656	選挙執行に要する経費（事務従事職員の時間外勤務手当を含む）	59
		新	小野川沿岸土地改良区総代選挙費	601	0	601	選挙執行に要する経費（事務従事職員の時間外勤務手当を含む）	61
5 統計調査費	継	指定統計調査費	2,864	2,567	297	常住人口，学校基本，工業統計，商業統計等の合計額	62	
3 民生費	1 社会福祉費	継	民生委員等関係経費	20,139	22,216	△ 2,077	民生委員推薦会の運営に要する経費及び民生委員協議会委託費等	66
		継	社会福祉協議会助成費	88,058	94,884	△ 6,826	稲敷市社会福祉協議会に対する助成（補助金）	67
		継	地域改善対策事業	7,853	8,170	△ 317	人権同和問題の解決を図るために要する経費	68
		継	障害者福祉事務費	13,960	29,974	△ 16,014	扶助費（心身障害者扶養共済年金，在宅心身障害児福祉手当等）及び附帯事務費。	69

単位：千円

款	項	新規又は継続の区分	事業名	本年度予算額	前年度予算額	比較	事業概要	ページ
3 民生費	1 社会福祉費	新	障害者自立支援わか-事業	553,560	0	553,560	施設建設に係る工事請負費及び備品購入費等	70
		再編	障害者自立支援給付事業	252,749	252,957	△ 208	扶助費（更正医療給付費、福祉サービス給付等）及び附帯事務費。前年度中に障害者福祉に係る国の制度改正を受けて、旧身体障害者保護事業等を本事業に移行した。	70
			障害者福祉サービス給付認定審査会運営費	1,426	0	1,426	障害者福祉サービス給付の認定について審査する諮問機関の運営に要する経費	70
			障害者福祉サービス給付認定調査費	704	0	704	障害者福祉サービス給付の認定に際し必要な調査に要する経費	71
			障害者地域生活支援事業	70,005	0	70,005	扶助費（重度身体障害者日常生活用具給付等）及び附帯事務費。前年度中に障害者福祉に係る国の制度改正を受けて、旧身体障害者保護事業等を本事業及び障害者自立支援給付事業に移行した。	71
		継	老人ホーム入所援護事業	52,628	52,405	223	扶助費（老人保護措置費）、稲広老人ホーム負担金及び附帯事務費	73
		継	敬老事業	9,225	16,871	△ 7,646	百歳達成者等に対する記念品贈呈及び敬老会開催に要する経費	73
		継	老人クラブ助成事業	6,673	6,790	△ 117	老人クラブに対する補助金及び附帯事務費	74
		継	高齢者のいきがいと健康づくり事業	4,380	4,382	△ 2	高齢者のいきがいと健康づくり事業（輪投げ大会等）の実施に対する支援（補助金）	74
		継	刈払機-人材わか-助成費	10,100	14,000	△ 3,900	稲敷市刈払機-人材わか-に対する補助金	74
		継	在宅介護支援センター運営事業	12,595	25,190	△ 12,595	運営施設（水郷荘、すだちの里、宝永館）へ委託	75
		継	高齢者生活支援事業	8,454	9,612	△ 1,158	外出支援サービス、安否確認、紙おむつ支給の委託に要する経費	75
		継	福祉自動車巡回事業	6,910	14,400	△ 7,490	福祉自動車巡回委託費（上半期実施分）	76
		継	地域交流推進事業	7,920	13,127	△ 5,207	稲敷市社会福祉協議会へ委託	76
		継	地域交流スペース事業	6,500	7,000	△ 500	実施施設（水郷荘）へ委託	77
		継	配食サービス事業	8,700	9,660	△ 960	実施施設（水郷荘）へ委託	77
		継	介護保険特別会計繰出金	373,197	354,364	18,833	繰出金	77
		継	医療福祉事業（マルフク）	351,361	360,838	△ 9,477	扶助費（福祉医療費、単独助成福祉医療費）及び附帯事務費。※単独助成福祉医療費（乳幼児・妊産婦の所得制限を廃止）は新規	80
継	老人保健特別会計繰出金	404,814	435,322	△ 30,508	繰出金	81		

単位：千円

款	項	新規又は継続の区分	事業名	本年度予算額	前年度予算額	比較	事業概要	ページ
3 民生費	1 社会福祉費	継	国民健康保険特別会計繰出金	381,310	384,002	△ 2,692	繰出金	81
	2 児童福祉費	継	児童扶養手当支給事業	173,810	222,149	△ 48,339	母子家庭が自立した生活を送ることができるよう支援するための扶助費（児童扶養手当）及び附帯事務費	84
		継	家庭児童相談室設置運営費	1,332	2,664	△ 1,332	家庭児童相談室設置運営に要する経費（委員報酬等）	83
		継	放課後児童対策事業	25,930	28,196	△ 2,266	放課後児童クラブ（沼里地区外6地区）及び土曜児童クラブの実施に要する経費（本年度から地区別予算計上を廃止し1本化）	84
		新	子育て支援事業	4,661	0	4,661	子育てに関する相談の実施及び遊び場・交流の場の確保等、セカ方式による子育て支援を開始（ふれあいセカで実施）	85
		継	児童手当支給事業	268,112	227,315	40,797	小学6年生までの児童を養育している方に対する扶助費（第1・第2子：@5,000円/月、第3子以降：@10,000円/月）	85
		継	民間保育所運営費	304,887	272,014	32,873	江戸崎保育園、つばさ保育園及び幸田保育園で保育する児童分の措置委託費及びこれら保育園で実施する事業に対する運営補助金	93
		継	管外保育所運営費	20,879	13,865	7,014	市外保育所で保育する児童分の措置委託費	94
	3 生活保護費	継	生活扶助関係経費	697,371	536,440	160,931	生活困窮者が最低限の生活を送ることができるよう寄与するための扶助費（生活扶助、住宅扶助、医療扶助等）	98
4 衛生費	1 保健衛生費	継	休日診療事業	10,300	10,300	0	在宅当番医制度の委託に要する経費等	101
		継	母子保健事業	22,863	21,667	1,196	母子の健康管理に係る健診及び相談を行うために要する経費	101
		継	上水道事業	387,352	246,606	140,746	上水道事業に対する補助金及び出資金（旧町村別の公営企業会計及び簡易水道事業特別会計の統合に要する経費を含む）	102
		継	予防接種事業	32,297	39,862	△ 7,565	予防接種法に基づく集団接種の実施に要する経費	102
		継	老人保健事業	80,866	85,768	△ 4,902	老人保健法に基づく健診等の実施に要する経費	104
		継	環境美化事業	6,598	10,960	△ 4,362	環境美化の日等市民による清掃活動に対する補助金等	109
		継	不法投棄対策事業	17,006	17,300	△ 294	不法投棄監視パトロール及び監視カメラ設置運用等に要する経費	109
	継	火葬斎場費	201,129	226,209	△ 25,080	江戸崎衛生土木組合火葬斎場負担金	110	
	2 清掃費	継	じん芥処理費	564,788	547,074	17,714	江戸崎衛生土木組合じん芥処理費負担金等	112
継		し尿処理費	209,464	224,952	△ 15,488	龍ヶ崎地方衛生組合負担金等	112	

単位：千円

款	項	新規又は継続の区分	事業名	本年度予算額	前年度予算額	比較	事業概要	ページ
4 衛生費	2 清掃費	継	合併処理浄化槽設置助成事業	6,109	8,419	△ 2,310	合併処理浄化槽設置者に対する補助金（国庫補助事業）等	117
5 農林水産業費	1 農業費	継	水田農業構造対策事業	215,467	239,394	△ 23,927	転作振興、転作作物生産安定化及び土地利用集積促進事業に対する補助金等	117
		継	農産物振興事業	7,354	7,241	113	米産地づくり活動、銘柄化推進及び生産団体に対する補助金等	117
		継	畜産振興事業	3,454	3,752	△ 298	家畜衛生指導協会及び堆肥センター運営に対する補助金等	119
		継	農道整備事業	49,229	86,775	△ 37,546	美浦・江戸崎線側道工事請負費及び県営事業負担金（美浦・江戸崎2期地区、釜井2期地区、板橋・伊佐津2期・3期地区）等	120
		継	土地改良振興事業	183,898	202,199	△ 18,301	・国営新利根川沿岸地区土地改良事業元利償還金に係る負担金 ・県営土地改良事業負担金（大宿・君賀、上根本、本新地区等） ・排水対策整備事業元利償還金に係る負担金（羽賀沼外5地区）	120
		継	湛水防除事業	3,923	10,825	△ 6,902	施設維持管理協議会（小野川外4地区）に対する負担金等	121
		継	農業集落排水事業特別会計繰出金	298,778	275,307	23,471	繰出金	123
		継	基幹水利施設管理事業特別会計繰出金	34,714	33,780	934	繰出金	123
		新	農地・水・環境保全向上対策事業	15,058	0	15,058	農地及び農業施設等を重要な環境資源としてとらえ、地域ぐるみで適正な保全を図っていくことを支援するための国庫補助事業（基本額：水田10アール当たり4,400円、市負担1/4、19地区で実施）	123
		継	農業資金対策事業	13,695	15,237	△ 1,542	近代化資金利子及び経営基盤強化資金利子助成等	125
		継	農業公社運営事業	15,436	16,781	△ 1,345	稲敷市農業公社運営に対する補助金	125
継	農村振興総合整備事業費	34,137	56,275	△ 22,138	県営事業負担金（市崎・神宮寺線、浮島前川水辺環境整備）等	126		
6 商工費	1 商工費	継	商工業振興事務費	66,926	65,197	1,729	稲敷市商工会に対する補助金等及び商工業の振興に要する事務費	127
		継	観光振興事務費	35,215	36,525	△ 1,310	稲敷市観光協会に対する補助金等及び観光の振興に要する事務費	129
7 土木費	1 土木管理費	継	地籍調査費	40,559	89,724	△ 49,165	桜川・東地区の地籍調査に要する経費及び附帯事務費の合計	130
	2 道路橋梁費	継	道路橋梁管理事務費	19,885	22,048	△ 2,163	道路台帳の補正等道路橋梁の管理に要する事務費	133
		継	道路維持補修事業	231,303	314,572	△ 83,269	市道の維持補修に要する工事請負費及び補修材料購入費等	133
		継	広域行政費	24,611	25,326	△ 715	江戸崎地方衛生土木組合土木費負担金	135

単位：千円

款	項	新規又は継続の区分	事業名	本年度予算額	前年度予算額	比較	事業概要	ページ
7 土木費	2 道路橋梁費	新	江戸崎地区まちづくり交付金道路改良事業	26,000	0	26,000	・江202号線及び江3376号線改良に要する設計委託費 ・江1015号線改良（排水対策）に要する工事請負費	135
		新	桜川地区まちづくり交付金道路改良事業	20,000	0	20,000	桜Ⅰ-2号線（集落内）改良に要する設計委託費及び工事請負費	135
		継	道路新設改良事業	219,205	453,849	△ 234,644	・新設改良実施路線 東Ⅱ-11号線（合併特例債充当），江101号線（県単補助），江113号線，江3407号線外8路線，江111・3189号線，江1303号線，江3543号線，江5182号線，新1065号線，新558号線，桜2399・2402号線， ・事業費内訳 委託料（設計等）55,800千円，工事請負費128,400千円，土地購入費3,800千円，補償金7,100千円	135
		新	江戸崎地区まちづくり交付金道路整備事業	152,515	0	152,515	・江3001号線及び江1404号線整備に要する設計委託費，工事請負費及び補償金 ・まちなか連絡道路（ｽｰﾊﾟｰﾀｲﾅ-前）及び小野川遊歩道整備に要する調査測量・設計委託費	136
		新	桜川地区まちづくり交付金道路整備事業	12,030	0	12,030	桜Ⅰ-2号線整備に要する調査測量・設計委託費	137
		継	合併市町村幹線道路緊急整備事業	180,289	180,000	289	沼田・西町線整備に要する調査測量委託費，土地購入費，補償金及び附帯事務費等（合併特例債充当）	137
		継	旧古渡橋架替事業	98,398	131,689	△ 33,291	旧古渡橋架替に要する設計監理委託費，工事請負費，補償金及び附帯事務費	137
		新	橋梁新設改良事業	14,000	0	14,000	桜川庁舎前面影橋架替（国直轄事業）に対する負担金	138
	3 河川費	継	河川維持管理費	10,932	11,974	△ 1,042	河川敷の草刈工事等河川の維持管理に要する経費	138
	4 都市計画費	新	都市計画事務費	5,460	0	5,460	都市計画に要する基本方針検討業務委託費	140
		継	市営公園管理費	43,749	51,743	△ 7,994	ﾘﾊﾞｰﺻｲﾄﾞ 公園外12箇所の公園の管理に要する経費	141
		新	江戸崎地区まちづくり交付金公園整備事業	5,000	0	5,000	ﾘﾊﾞｰﺻｲﾄﾞ 公園改修に要する設計委託費	143
		新	桜川地区まちづくり交付金公園整備事業	8,000	0	8,000	和田公園改修に要する設計委託費	143
		新	江戸崎地区まちづくり交付金市街地再整備事業	7,500	0	7,500	江戸崎市街地内の電線地中化を推進するための調査・設計委託費	143

単位：千円

款	項	新規又は継続の区分	事業名	本年度予算額	前年度予算額	比較	事業概要	ページ
7 土木費	4 都市計画費	継	公共下水道事業特別会計繰出金	676,586	616,218	60,368	繰出金	143
	5 住宅費	継	結佐住宅建設事業費	14,859	282,020	△ 267,161	集会所建設工事（県営）負担金	146
8 消防費	1 消防費	継	常備消防費	651,215	646,955	4,260	稲敷地方広域市町村圏事務組合消防費負担金	146
		継	消防自動車管理費	55,222	40,683	14,539	ホッパ付積載車及び自動車ホッパの更新費及び消防車両の維持管理費	148
		継	消防施設整備事業	43,979	31,348	12,631	防火水槽設置工事費及び消防施設の維持管理費	148
		継	消防行政無線維持管理費	268,825	153,743	115,082	江戸崎地区への戸別受信機配置及び施設の維持に要する経費	149
9 教育費	1 教育総務費	継	語学指導事業	23,058	18,900	4,158	外国語講師派遣委託費	156
		継	教育系ネットワーク維持管理費	20,816	14,969	5,847	ハードのリース料及び通信費等教育系ネットワークの維持管理に要する経費	157
	2 小学校費	継	小学校施設維持管理費	87,980	59,764	28,216	市立小学校16校の校舎等施設の維持管理に要する経費 ・主な普通建設事業：鳩崎小・新東小空調設置工事	159
		継	TT非常勤講師配置事業	25,122	25,134	△ 12	チームワーク非常勤講師の配置に要する経費	175
	3 中学校費	継	中学校施設維持管理費	24,498	15,264	9,234	市立中学校4校の校舎等施設の維持管理に要する経費 ・主な普通建設事業：江戸崎中下水道接続工事	189
		継	桜川中学校改築事業	98,873	814,177	△ 715,304	外構施設整備等に要する監理委託費及び工事請負費	198
	4 幼稚園費	継	幼稚園施設維持管理費	31,638	6,042	25,596	市立幼稚園5園の園舎等施設の維持管理に要する経費 ・主な普通建設事業：桜川・みのり・ゆたか幼稚園空調設置工事	200
		新	幼稚園施設整備事業	9,858	0	9,858	江戸崎幼稚園建設に係る基本設計委託費	206
	5 社会教育費	継	文化芸術活動振興費	5,711	5,871	△ 160	稲敷市文化祭実行委員会に対する補助金等	213
		継	施設運営費（図書館）	28,706	39,140	△ 10,434	図書購入費等市立図書館の運営に要する経費	221
		継	文化財保護事業	8,242	3,124	5,118	逢善寺庫裏（県指定文化財）修理事業に対する補助金を新規計上	226
	6 保健体育費	継	社会体育振興費	16,575	19,318	△ 2,743	市体育協会及び地区別体育推進委員会に対する補助金等	232
継		学校給食費	494,836	495,221	△ 385	江戸崎・新利根・東給食センター及び桜川地区学校調理施設の維持管理費、運営費及び賄材料費等給食事業のすべてに必要な経費	240	

国民健康保険特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、54億4,357万5千円になっております。

国民健康保険事業につきましては、平成18年の制度改正によって保険財政共同安定化事業の新設による増、並びに医療技術の高度化により医療費は年々増加傾向にあり、前年度の当初予算総額に対して、6億4,593万9千円、13.5%の増となっております。

歳 入

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 国民健康保険税	1,653,109	30.4	1,649,043	34.4	4,066	0.2	
2. 使用料及び手数料	800	0.0	350	0.0	450	128.6	
3. 国庫支出金	1,610,300	29.6	1,632,636	34.0	22,336	1.4	
4. 療養給付費等交付金	711,694	13.1	554,356	11.6	157,338	28.4	
5. 県支出金	293,090	5.4	284,701	5.9	8,389	2.9	
6. 共同事業交付金	614,674	11.3	133,965	2.8	480,709	358.8	
7. 財産収入	40	0.0	25	0.0	15	60.0	
8. 繰入金	481,310	8.8	484,002	10.1	2,692	0.6	
9. 繰越金	71,500	1.3	51,500	1.1	20,000	38.8	
10. 諸収入	7,058	0.1	7,058	0.1	0	0.0	
合 計	5,443,575	100.0	4,797,636	100.0	645,939	13.5	

歳 出

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 総務費	129,271	2.4	131,421	2.7	2,150	1.6	
2. 保険給付費	3,430,279	63.0	3,254,814	67.8	175,465	5.4	
3. 老人保健拠出金	864,094	15.9	870,552	18.1	6,458	0.7	
4. 介護納付金	361,396	6.6	363,984	7.6	2,588	0.7	
5. 共同事業拠出金	614,683	11.3	133,970	2.8	480,713	358.8	
6. 保健事業費	27,158	0.5	26,364	0.5	794	3.0	
7. 基金積立金	40	0.0	25	0.0	15	60.0	
8. 諸支出金	6,654	0.1	6,506	0.1	148	2.3	
9. 予備費	10,000	0.2	10,000	0.2	0	0.0	
合 計	5,443,575	100.0	4,797,636	100.0	645,939	13.5	

老人保健特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、43億5,798万5千円になっております。

老人保健事業につきましては、受給者の高齢化と医療技術の進歩による一人当たりの医療費は増加傾向にありますが、受給者数の減少と制度改正により医療費の伸び率が停滞しているため、前年度の当初予算総額に対して2億544万8千円、4.5%減となっております。

歳 入

(単位：千円, %)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 支払基金交付金	2,221,071	51.0	2,378,955	52.1	△ 157,884	△ 6.6	
2. 国庫支出金	1,385,952	31.8	1,399,601	30.7	△ 13,649	△ 1.0	
3. 県支出金	346,142	7.9	349,549	7.7	△ 3,407	△ 1.0	
4. 繰入金	404,814	9.3	435,322	9.5	△ 30,508	△ 7.0	
5. 繰越金	1	0.0	1	0.8	0	0.0	
6. 諸収入	5	0.0	5	0.0	0	0.0	
合 計	4,357,985	100.0	4,563,433	100.0	△ 205,448	△ 4.5	

歳 出

(単位：千円, %)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 総務費	49,960	1.1	36,973	0.8	12,987	35.1	
2. 医療諸費	4,297,920	98.6	4,476,255	98.1	△ 178,335	△ 4.0	
3. 諸支出金	105	0.0	205	0.0	△ 100	△ 48.8	
4. 予備費	10,000	0.2	50,000	1.1	△ 40,000	△ 80.0	
合 計	4,357,985	100.0	4,563,433	100.0	△ 205,448	△ 4.5	

稲敷市、稲敷郡町村及び一部事務組合公平委員会特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、193千円になっております。

主な歳出については、公平委員会費運営費としての委員等報酬、並びに旅費になっております。

主な歳入については、阿見町、河内町、美浦村、江戸崎地方衛生土木組合からの負担金及び当市一般会計からの繰入金となっております。

歳 入

(単位：千円, %)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 分担金及び負担金	74	38.3	192	38.2	△ 118	△ 61.5	
2. 財産収入	1	0.5	1	0.2	0	0.0	
3. 繰入金	35	18.1	99	19.7	△ 64	△ 64.6	
4. 繰越金	82	42.5	210	41.7	△ 128	△ 61.0	
5. 諸収入	1	0.5	1	0.2	0	0.0	
合 計	193	100.0	503	100.0	△ 310	△ 61.6	

歳 出

(単位：千円, %)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 委員会費	187	96.9	497	98.8	△ 310	△ 62.4	
2. 総務費	1	0.5	1	0.2	0	0.0	
3. 予備費	5	2.6	5	1.0	0	0.0	
合 計	193	100.0	503	260.6	△ 310	△ 61.6	

農業集落排水事業特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、4億1,599万円になっております。

主な歳出については、農業集落排水事業費1億8,827万7千円と公債費2億2,568万9千円であります。その主な内容は、8処理区の施設維持管理費及び施設建設費と建設時借入金の元利償還金であります。

主な歳入については、受益者分担金及び使用料で1億1,718万6千円と一般会計繰入金の2億9,877万9千円であります。

歳 入

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 分担金及び負担金	4,341	1.0	4,416	1.1	75	1.7	
2. 使用料及び手数料	112,845	27.1	111,588	28.5	1,257	1.1	
3. 繰入金	298,779	71.8	275,308	70.4	23,471	8.5	
4. 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
5. 諸収入	2	0.0	3	0.0	1	33.3	
6. 財産収入	22	0.0	1	0.0	21	2100.0	
合 計	415,990	100.0	391,317	100.0	24,673	6.3	

歳 出

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 農業集落排水事業費	188,277	45.3	179,420	45.9	8,857	4.9	
2. 公債費	225,689	54.3	209,895	53.6	15,794	7.5	
3. 諸支出金	24	0.0	2	0.0	22	1100.0	
4. 予備費	2,000	0.5	2,000	0.5	0	0.0	
合 計	415,990	100.0	391,317	100.0	24,673	6.3	

公共下水道事業特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、20億3,369万8千円になっております。

主な歳出については、下水道事業費が14億7,705万7千円であり、その内容は、下水道管理費2億7,211万9千円と建設費12億493万8千円であります。建設費の内容については、管渠工事（敷設延長約10,375m）と本新ポンプ場及び江戸崎終末処理場建設であります。

主な歳入については、建設事業に係る補助金等であります国庫支出金5億1,070万円と、借入金であります市債5億4,450万円であります。

歳 入

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 分担金及び負担金	142,142	7.0	55,665	1.9	86,477	155.4	
2. 使用料及び手数料	125,368	6.2	106,480	3.7	18,888	17.7	
3. 国庫支出金	510,700	25.1	854,900	29.5	△ 344,200	△ 40.3	
4. 県支出金	6,400	0.3	27,100	0.9	△ 20,700	△ 76.4	
5. 繰入金	676,586	33.3	616,218	21.3	60,368	9.8	
6. 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
7. 諸収入	28,001	1.4	36,001	1.2	△ 8,000	△ 22.2	
8. 市債	544,500	26.8	1,200,100	41.4	△ 655,600	△ 54.6	
合 計	2,033,698	100.0	2,896,465	100.0	△ 862,767	△ 29.8	

歳 出

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 下水道費	1,477,057	72.6	2,419,852	83.5	△ 942,795	△ 39.0	
2. 公債費	554,640	27.3	474,612	16.4	80,028	16.9	
3. 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
4. 予備費	2,000	0.1	2,000	0.1	0	0.0	
合 計	2,033,698	100.0	2,896,465	100.0	△ 862,767	△ 29.8	

介護保険特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、22億7,201万9千円になっております。

介護保険事業につきましては、要介護認定の認定率の増加に伴う各サービスの伸び等の影響から、前年度の当初予算総額に対して1億4,043万2千円、6.6%増となっております。

歳 入

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 介護保険料	325,046	14.3	350,657	16.5	△ 25,611	△ 7.3	
2. 使用料及び手数料	90	0.0	49	0.0	41	83.7	
3. 国庫支出金	522,920	23.0	533,125	25.0	△ 10,205	△ 1.9	
4. 支払基金交付金	664,149	29.2	620,922	29.1	43,227	7.0	
5. 県支出金	323,781	14.3	256,296	12.0	67,485	26.3	
6. 財産収入	200	0.0	47	0.0	153	325.5	
7. 繰入金	425,726	18.7	360,384	16.9	65,342	18.1	
8. 繰越金	10,000	0.5	10,000	0.5	0	0.0	
9. 諸収入	107	0.0	107	0.0	0	0.0	
合 計	2,272,019	100.0	2,131,587	100.0	140,432	6.6	

歳 出

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 総務費	99,393	4.4	98,121	4.6	1,272	1.3	
2. 保険給付費	2,137,932	94.1	1,993,800	93.6	144,132	7.2	
3. 地域支援事業費	32,889	1.5	38,411	1.8	△ 5,522	△ 14.4	
4. 基金積立金	200	0.0	50	0.0	150	300.0	
5. 諸支出金	605	0.0	205	0.0	400	195.1	
6. 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0	
合 計	2,272,019	100.0	2,131,587	100.0	140,432	6.6	

簡易水道事業特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、3,720万6千円になっております。

主な歳出については、業務・施設管理等の経常費用の外、配水管工事892万5千円、給水管布設工事として150万円を計上しております。

財源については、水道使用料2,709万9千円となっております。

歳 入

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 水道事業収入	27,788	74.7	27,389	89.8	399	1.5	
2. 分担金及び負担金	222	0.6	217	0.7	5	2.3	
3. 繰入金	1	0.0	500	1.6	△ 499	△ 99.8	
4. 繰越金	9,195	24.7	2,390	7.8	6,805	284.7	
合 計	37,206	100.0	30,496	100.0	6,710	22.0	

歳 出

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 水道事業費	33,834	90.9	26,869	88.1	6,965	25.9	
2. 公債費	2,371	6.4	2,626	8.6	△ 255	△ 9.7	
3. 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
4. 予備費	1,000	1.1	1,000	3.3	0	0.0	
合 計	37,206	100.0	30,496	100.0	6,710	22.0	

浮島財産区特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、281万1千円になっております。

主な歳出については、財産区管理委員会委員報酬，草刈手数料，U字溝布設工事請負費となっております。

主な歳入については、土地貸付料113万4千円と基金積立金からの繰入金156万6千円となっております。

歳入

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 財産収入	1,144	40.7	1,136	91.8	8	0.7	
2. 繰入金	1,566	55.7	1	0.1	1,565	156,500.0	
3. 繰越金	100	3.6	100	8.1	0	0.0	
4. 諸収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
合 計	2,811	100.0	1,238	100.0	1,573	127.1	

歳出

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 総務費	2,711	96.4	1,138	91.9	1,573	138.2	
2. 予備費	100	3.6	100	8.1	0	0.0	
合 計	2,811	100.0	1,238	100.0	1,573	127.1	

古渡財産区特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、359万3千円になっております。

主な歳出については、財産区管理委員会委員報酬，登記事務委託料，基金積立となっております。

主な歳入については、土地貸付料341万1千円となっております。

歳 入

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 財産収入	3,491	97.2	3,720	97.0	△ 229	△ 6.2	
2. 繰入金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
3. 繰越金	100	2.8	112	3.0	△ 12	△ 10.7	
4. 諸収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
合 計	3,593	100.0	3,834	100.0	△ 241	△ 6.3	

歳 出

(単位：千円，%)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 総務費	3,493	97.2	3,734	97.4	△ 241	△ 6.5	
2. 予備費	100	2.8	100	2.6	0	0.0	
合 計	3,593	100.0	3,834	100.0	△ 241	△ 6.3	

基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出予算

歳入歳出予算総額は、1億1,937万7千円になっております。

主な歳出については、新利根川土地改良区等への施設管理業務委託費1億1,887万6千円となっております。

主な歳入については、河内町及び受益者負担金で1,690万円及び一般会計繰入金の3,471万4千円となっております。

歳 入

(単位：千円, %)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 分担金及び負担金	16,900	14.1	16,965	14.3	△ 65	△ 0.4	
2. 県支出金	67,760	56.8	68,150	57.3	△ 390	△ 0.6	
3. 繰入金	34,714	29.1	33,780	28.4	934	2.8	
4. 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
5. 諸収入	2	0.0	2	0.0	0	0.0	
合 計	119,377	100.0	118,898	100.0	479	0.4	

歳 出

(単位：千円, %)

款	本 年 度		前 年 度		比 較	増 減 率	備 考
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比			
1. 基幹水利施設管理事業費	118,876	99.6	118,397	99.6	479	0.4	
2. 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
3. 予備費	500	0.4	500	0.4	0	0.0	
合 計	119,377	100.0	118,898	100.0	479	0.4	